




# 大腸内視鏡検査を受けられる患者様へ

(自宅用) A

(肛門から内視鏡を挿入して大腸を観察する検査です)

※この用紙は検査当日に必ず持参してください。

検査前日へ 月 日	食事	食事はできますが、消化の良いものを少なめに食べて下さい。いつもより水分補給を多めにして下さい。 ※海藻類(わかめ・ひじきなど)、きのこ類、タネのある果物、こんにゃく、野菜は食べないで下さい。 夜9時以降は食べないで下さい。				
	下剤	夕方(18時) ピコルファートNa1本(液体)をコップ2杯の水に混ぜて一緒に飲みます。		夜(21時) センノシド2錠をコップ1杯の水を飲みます。		下剤のため夜間お腹がゴロゴロしたり、腹痛をきたすことがあります。
	常用薬	いつも飲んでいる薬は、飲んで下さい。 血液の流れを良くする薬(バファリン、バイアスピリン、ワーファリン、パナルジンなど)を飲まれてる方は検査説明時にお知らせ下さい。中止が必要と言われた場合は医師の指示に従ってください。				

検査当日へ 月 日 曜日	食事・薬	検査終了まで食事はできません。水分補給を充分にしましょう。 (砂糖入りの紅茶・スポーツドリンク・お茶など) 血圧や心臓の薬は、早朝(6時ごろ)服用しましょう。ただし糖尿病の薬は飲まないでください。 現在服用中の薬の説明書やお薬手帳を必ずお持ちください。			
	前処置	午前7時	はきけ止めの白い錠剤(ドンペリドン)1錠を飲んで下さい。⇒		
		午前7時15分	腸管洗浄剤(マグコロール散)1800ccを飲み始めて下さい。		
		10~15分おきにコップ1杯(180cc)のペースで全量を2時間くらいかけて飲みます。個人差はありますが、頻回に排便します。 便が尿のような色(黄色水様便)になったら検査の準備完了です。			
検査	月 日 曜日 時 分頃に来院して下さい 月 日 曜日 時 分頃の検査予定です。 ※緊急検査などにより検査が遅れる場合があります。検査予定時刻を30分以上過ぎている場合は内視鏡32番へお声をおかけください。ご理解とご協力をお願いします。				
検査後の注意	検査の順番は便の出具合や検査内容などを見て総合的に判断します。検査にかかる時間は、腸の長さ・走行などにより30分前後です。必要に応じて組織検査を行います 内視鏡の挿入が難しい場合や、必要に応じて大腸X線検査を追加することがあります。 ※当院では鎮静剤(静脈麻酔)は原則として使用しておりません。 ※ポリープ切除は外来では行っていません。2泊3日の入院が必要です。				
検査後の注意	お腹の張った感じがある場合、排ガスと共に消失してきます。 便に血液が混じる事がありますが、少量であれば心配はいりません。 しかし、 <u>大量の出血や激しい痛みなどがある場合はすぐに連絡をしてください。</u> 食事は普通どおりに出来ます。水分をいつもより多めにとりましょう。 検査を受け体力を消耗しています。家に帰ってゆっくり休養をとりましょう。 組織検査をされた方は、出血予防のために ①アルコール類は飲まないで下さい。 ②激しい運動は控えて下さい。 ③長時間の入浴は避けてください。				

検査費用の目安

※わからないことや心配なことがありましたら、医師や看護師に遠慮なくご相談下さい。

大腸内視鏡検査	1割負担	3割負担
組織検査なし	2550円	7500円
組織検査あり	4000円	12000円
大腸X線検査	1700円	5100円

(問い合わせのお電話は月~金の14時~17時までをお願いします。)

宗像医師会病院 TEL 0940-37-1188

説明者	
-----	--